

平成 2 7 年 第 1 1 回  
仙北市教育委員会定例会会議録

平成 2 7 年 9 月 2 9 日

仙北市教育委員会

平成27年第11回仙北市教育委員会定例会会議録

1 開会宣言 平成27年9月29日(火) 午後0時30分

2 場 所 角館庁舎西側庁舎2階 第4会議室

3 出席委員

委員長	安部 哲男
委員長職務代理者	河原田 修
委員	佐久間健一
委員	坂本 佐穂
教育長	熊谷 徹

4 出席した事務局職員

教育部長	畠山 靖
教育次長兼スポーツ振興課長	田口 幸栄
教育次長兼文化財課長	小松 誠一
教育総務課長	齋藤 栄子
教育指導課参事兼北浦教育文化研究所長	浦山英一郎
教育指導課参事兼角館学校給食センター所長	千葉 幸仁
教育指導課参事兼西木学校給食センター所長	芳賀 京子
生涯学習課長	黒澤久美子
田沢湖公民館長	佐々木幸美
生涯学習課参事兼市民会館長	新田 康久
生涯学習課参事兼田沢湖図書館長	松田 修子
生涯学習課参事兼学習資料館・イベント交流館長	水平裕見子
文化財課参事	藤原 眞栄
角館町平福記念美術館長	草薨 正勝

5 議事

(1) 議案審議

議案第30号	仙北市教育委員会事務職員の処分について
議案第31号	仙北市教育委員会教育長の処分について
議案第32号	仙北市教育委員会事務職員の処分について

(2) 報告事項

報告第40号	全日本マスターズスキー選手権秋田たざわ湖大会補助金交付要綱制定について
報告第41号	仙北市就学指定校変更の許可について

6 審議の経過及び結果

(安部委員長)

ただ今から平成27年第11回仙北市教育委員会9月定例会を開催いたします。

次第により会議を進めさせていただきます。書記には朝水参事、栗原主査を任命いたします。議事録署名は、河原田委員、坂本委員をお願いいたします。前回会議録の承認については、会議終了後をお願いいたします。

本日は、坂本委員が出張のため、少し遅れるということではありますが、間もなく全員揃うということで会は成立いたします。

次に第4、委員長挨拶ですけれども、本日、朝刊の記事を見て、全く言葉がありません。

99パーセントの職員の皆さんが、立派に仕事をしていることを思えば、非常に残念ではありません。私たちは、今一度、市職員が市民のために奉仕する存在であるという原点に帰って、市民のために努力していかなければいけないと思っていますところでもあります。

このことについては、まだ確定していない部分がたくさんありますので、これ以上のコメントは控えておきたいと思います。

田沢湖マラソン、生保内節全国大会が、市制10周年記念事業として成功したことに、心から皆さんに感謝をいたしたいと思います。今回、ひとつ特に私が思ったことですが、この両方のイベントは、非常にたくさんのボランティアの皆さんの力を得て成り立っているということです。職員の数の倍を上回る数のボランティアの皆さんの力がある訳で、そのようなことをしっかり認識したうえで、ボランティアの方々への対応に失礼はなかったか、ややもすると、いわゆる役人風を吹かせるというか、横暴であったり、ボランティアの方の意見を無視したり、ないがしろにしたりしたところはなかったか。今後、そういう意味でも、ボランティアをしてくれた方々の意見や感想を聞く機会があれば良いのではないかと、これから長く続くイベントであるために、たくさんの方々の合意の上で、より良いイベントを目指すということが必要ではないかと感じたところでもあります。

それでは、次に教育長の事務報告をお願いします。

(熊谷教育長)

それでは、9月教育委員会定例会事務報告をさせていただきます。

9月1日、平福百穂とアララギ歌人展のオープニングセレモニーがありました。3日、仙北市議会定例会が開会いたしております。11日と14日が市議会本会議の一般質問でございます。15日が議案質疑、予算常任委員会です。同日、角館のお祭り全体会議反省会。大変いたましい事故がありましたが、その反省会に出席しております。16日が総務文教常任委員会で、討論裁決の18日までございました。19日と20日が田沢湖マラソンの前夜祭とマラソン大会であります。6,297人と過去最高のエントリーで、欠席者もあり、実質では5,864人の参加ということで、大変多くの人数であり、第30回、市制10周年記念にふさわしいマラソン大会であったと思います。ボランティアの方々への対応等については、今、委員長からもあったように、今後皆さんの声を拝聴しながら活かしていけたらと思っています。22日、23日が生保内節全国大会であります。174人のエントリーに対しまして、156人の参加がございました。これもボランティアの方々やいろいろな皆様に支えられた大会であります。24日が予算常任委員会と市議会全員協議会でございます。26日が100キロチャレンジマラソンの前夜祭。27日が100キロチャレンジマラソンで、4時半のスタートでありました。28日は予算常任委員会と事故審査委員会であります。

今後の予定でございますが、明日30日が定例会最終日、10月4日が仙北市の市制10周年記念式典、市民会館が満員になっているという話でございます。16日がいよいよ秋田県公民館大会でございます。当市が会場でございます。31日が仙北市文化祭、これも市制10周年にふさわしく、これまで3箇所で開催してきたものを、1箇所で行うということで、11月1日まで行いますので、どうかよろしくをお願いいたします。

以上であります。

(安部委員長)

ただいまの教育長の事務報告に質問はありませんか。

(佐久間委員)

100キロチャレンジマラソンは、いろいろ意見があって、続けるかどうか議論になったことがあります。結果的にどのようなようになっているのでしょうか。

(熊谷教育長)

これにつきましては、25回大会で最後にしたいという声、鷹巣の主担当の方からありましたけれども、県や市、いろいろな方々からの声もありまして、現段階では継続の方向で進んでおります。

(田口次長兼スポーツ振興課長)

ただいま教育長からお話しがございましたように、秋田県、仙北市、北秋田市と各地区の体育協会と打合せを行いまして、26回以降も継続することを前提に、どのようなやり方をしたらいいのかという協議を行っているところであります。

(安部委員長)

ほかに質問はありませんか。

－質問なし－

(安部委員長)

それでは議事に入ります。(1) 議案審議ですけれども、これは皆さんに議案は提出されておりますけれども、審議については教育委員と次長以上の方に出席してもらって行いたいと思いますので、よろしくお願いします。

報告事項に入ります。報告第40号、全日本マスターズスキー選手権秋田たざわ湖大会補助金交付要綱制定について、説明を求めます。

(田口次長兼スポーツ振興課長)

報告第40号、全日本マスターズスキー選手権秋田たざわ湖大会補助金交付要綱制定について、説明いたします。これは、仙北市の体育振興並びに地域振興のため、全日本マスターズスキー選手権秋田たざわ湖大会実行委員会へ補助金を交付するもので、事務局は田沢湖高原リフト株式会社の中に設置し、実行委員会を組織することとしております。

－資料により説明－

(安部委員長)

いまの報告に質問はありませんか。

－質問なし－

(安部委員長)

それでは、報告第40号を承認することといたします。

次に、報告第41号、仙北市就学指定校変更の許可について、説明を求めます。

(浦山北浦教育文化研究所長)

報告第41号、仙北市就学指定校変更の許可について、説明いたします。

－資料により説明－

(安部委員長)

いまの報告に質問はありませんか。

－質問なし－

(安部委員長)

それでは、報告第41号を承認することといたします。

続いてその他に入ります。いじめ、不登校対策について説明を求めます。  
(浦山北浦教育文化研究所長)

8月のいじめ、不登校の状況について、ご報告いたします。

はじめに、いじめについて、8月は4件の報告がありました。

次に、8月の不登校は、小学生3名、中学生11名、計14名です。8月の報告は以上です。

(安部委員長)

いじめ、不登校の状況について報告がありました。なにか質問はありませんか。

－質問なし－

(安部委員長)

私から一つ、いじめのことについては、前にも話したことがあります。とかく学校が加害者と被害者の中に立って、2人の関係を良くするという、どちらかという、そのような解決の仕方が多いので、それは、問題の本質からずれているのではないかと、という話をしたことがありました。いじめそのものは、いろいろなケースがある訳ですが、必ずしも、加害者と被害者だけで解決するというものでもないし、今の説明を聞きますと、角中では学校全体の取り組みとして、集会を開いたりしているということもありまして、これは非常に良いことだと思います。加害者と被害者が仲直りするというやり方プラス全体指導というものが大切であり、各学校にもう一度理解していただきたいと思います。

ほかに質問、意見はありませんか。

－質問なし－

(安部委員長)

それでは引き続き指導、援助をよろしく申し上げます。

次に、教育委員会定例会会議録のホームページ公開について説明を求めます。

(齋藤教育総務課長)

今回は平成27年第9回仙北市教育委員会定例会7月定例会の会議録のホームページ公開について説明いたします。それではページに沿って説明いたします。

－資料により説明－

誤字や脱字、何かお気づきの点がありましたら、10月5日(月)までご連絡をいただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。以上です。

(安部委員長)

次に、畠山部長から議会定例会、常任委員会等の報告をまとめて申し上げます。

(畠山部長)

今定例会は、明日が最終日ですけれども、教育委員会関係にありました質問、議案質疑等の答弁を説明させていただきます。

一般質問は、小林議員と佐藤議員から質問がありました。

－資料(一般質問答弁要旨)により説明－

決算認定質疑は、高橋議員、高久議員、熊谷議員から質問がありました。

－資料(決算認定質疑答弁要旨)により説明－

(安部委員長)

ただいまの報告に質問はありませんか。

(佐久間委員)

給食費について、3人の議員から質問があり、ほかの市なども同じ状況だと思いますが、このことについて、どのような方向で考えているのか、今現在の見解でいいので聞かせて

ください。

(畠山部長)

まずは、現年度を優先して納入してもらおうということが第一目標で、変わりはありません。ただ、10年以上前からの滞納もありますので、とにかくその家に行って、その状況等も見なければならぬと思っています。経済状況を訪問しただけでわかる訳ではありませんが、税務課に問い合わせても教えることができない個人情報なので、こちらで判断するしかありません。例えば、納付をお願いするときに、滞納があるため、法律などにより、裁判所なども利用して納めてもらう方法も考えています。という文書などを、脅してはないのですが、そのようなことをやりながら納付につなげていければと思います。あとは、収納対策室や顧問弁護士と相談して、裁判所の債権をとってということになるかと思いますが、そのようなことも含めて、実際にどうなるかということシミュレートしていきたいと思っております。

(河原田職務代理者)

徴収できなかった金額は、そのままの金額ですか、例えば利息が加算されるということはないのですか。

(畠山部長)

利息は付きません。ただ、裁判を起こしたときに、通常、民法上ではありますけれども、そこまではまだやっていないというのが現状だと思います。

(河原田職務代理者)

税務課で徴収する税金などでは一般的ですが、給食費については全くそれがないというのが良いことなのか。滞納している方にとっては楽で良いということになると思いますが。

(畠山部長)

税金などは、地方税法など法律で利率が規定されていますので、それに基づいて行われていますが、給食費については、利息はいらぬからその額だけは納めていただきたい、というところをもっていけたらと思っております。

(安部委員長)

ほかに質問はありませんか。

(佐久間委員)

督促状は出していますか。みな控えていますか。

(畠山部長)

あります。

(佐久間委員)

弁護士に相談する場合は、督促状が時効にかかってくるので、督促していないと、もらえるものも、もらえなくなってしまうので、督促手数料なども含めていろいろ研究して、家庭訪問の日時からいろいろな資料を揃えておかななくてはならないことです。

このままだと、議会の度に質問され、ますます増えていくことを想定して取り組まなければならないことです。

(畠山部長)

督促や訪問等の記録は残してあります。債権放棄ができなければ、支払能力の有無を見極めながら、裁判所等の手続をする考えもあることを伝えるなどして、納入の願いが出来ればと思っております。

(安部委員長)

そのほかに報告はありませんか。

(齋藤教育総務課長)

仙北市総合教育会議会議録につきまして、内容をご確認のうえ、訂正箇所等がありましたら、10月5日（月）まで連絡をお願いいたします。なお、会議録中では、市長が署名委員を指定しておりませんが、第1回の会議で、名簿順に署名委員になっていただくことになっておりましたので、今回は、佐久間委員と坂本委員に署名をお願いしたいと思えます。10月6日以降にお願いに回りたいと思えますので、どうぞご協力をよろしくお願ひいたします。

もう1点よろしいでしょうか。

事務事業評価実施について、昨年度から教育委員会で要綱にしたがって行っておりましたが、平成26年度分について、8月4日に主要14事業を選択して、9月2日、3日の両日に渡って、教育部長、教育次長により、各課長、担当職員の意見を踏まえて、第一次点検評価を行いました。この評価の客観性、及び信頼性を確保するために、10月7日（水）午後3時から第三者による事務事業評価委員会を行う予定でございます。次回に行われます教育委員会には、14事業の総合的な点検、評価について報告ができるものと思えますので、よろしくお願ひいたします。

また、次回の教育委員会は10月29日（木）午後2時からを予定しております。日程等に変更がございました場合には、追ってご連絡させていただきますので、よろしくお願ひいたします。以上です。

（安部委員長）

ほかにありませんか。

（千葉角館学校給食センター所長）

給食センターからのお知らせです。明後日10月1日に、仙北市の3給食センターの試みとして、白岩地域運営体が栽培しているマイタケを使った給食を同じ日に提供する予定です。メニューにつきましては、田沢湖、西木給食センターでは芋の子汁、角館給食センターではマイタケうどんを提供する予定です。

（安部委員長）

ほかにありませんか。

それでは、ここで定例会をいったん休憩いたします。

午後1時35分 休憩

午後1時40分 再開

（安部委員長）

それでは、再開いたします。議案第30号から32号までについて、一括して説明を求めます。

（齋藤教育総務課長）

昨日、仙北市職員事故等審査委員会が行われました。それを受けまして、議案第30号、31号、32号を一括してご審議いただきたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。

（畠山部長）

角館町平福記念美術館のマスターキー紛失事故の経緯についての報告を、仙北市職員事故等審査委員会へ提出してございます。

職員事故等審査委員会では、教育委員会から報告された事案の状況等を勘案しながら職員の処分についての協議、検討をしていただきました。その結果が、資料にあります職員事故等審査委員会の報告についてでございます。

－資料により審査結果、職員の処分について説明－

それでは承認することよろしいでしょうか。

－異議なし－

(安部委員長)

承認することとします。

それでは、以上で、本日の平成27年第11回仙北市教育委員会9月定例会を閉会いたします。

7 閉会宣言 平成27年9月29日 午後1時50分